

加工帳入力システム

メール設定 第 5 版

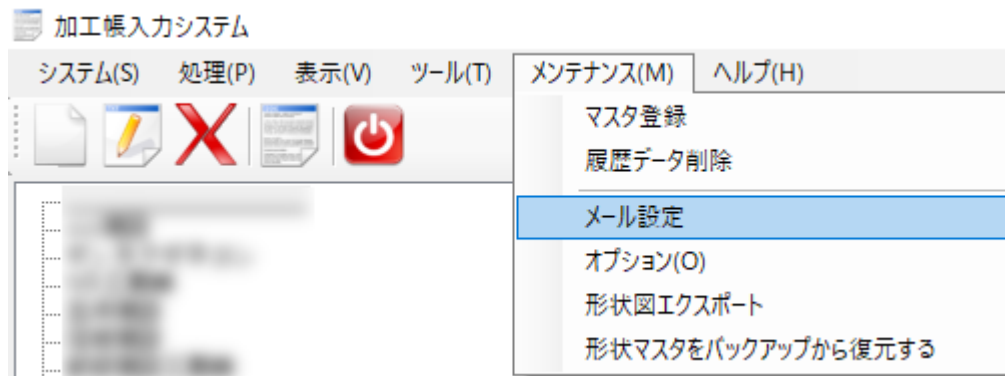
作 成 者	データーインフォメーションネットワークス株式会社
作 成 日	2020 年 6 月 24 日
最終更新日	2026 年 7 月 16 日

目次

加工帳入力システム.....	1
メール送信設定	3
個別設定・注意事項	4
Gmail	4
Outlook	6
iCloud	9

別紙「加工帳入力システム メール設定一覧」

メール送信設定



起動画面の[メンテナンス]→[メール設定]から設定画面を起動します。

The image shows the 'メール設定' (Mail Settings) dialog box. It has a title bar with 'メール設定' and a close button. The dialog is divided into two tabs: 'アカウント情報' (Account Information) and '定型文' (Template). The 'アカウント情報' tab is active. It contains the following fields and options:

- メールアドレス: [Text Field]
- アカウント: [Text Field] ☐ アドレスと同じ
- パスワード: [Text Field] ☐ 表示する
- 表示名: [Text Field]
- 送信サーバ: [Text Field]
- ポート: [Text Field] ☐ このサーバはセキュリティ保護された接続(SSL)が必要
- タイムアウト: [Text Field] (秒)
- セキュリティ: ☐ 信頼されていないCAを無視する, ☐ 無効な名前を無視する, ☐ 無効な日付を無視する, ☐ STARTTLSを使用する

At the bottom, there is a '送信テスト(T)' button, and at the very bottom, '確定(O)' and '閉じる(C)' buttons.

各設定につきましては、付属の「加工帳入力システム メール設定一覧」をご覧ください。
また、別途個別の設定や注意事項につきましては、この後の「個別設定・注意事項」をご覧ください。

個別設定・注意事項

Gmail

OAuth2 認証が必要となります。

入力項目につきましては、付属の「加工帳入力システム メール設定一覧」の Gmail(又は、Gmail2)を参照してください。

メール設定

アカウント情報 定型文

メールアドレス: @gmail.com

アカウント: @gmail.com ☒ アドレスと同じ

パスワード: ●●●●●● ☐ 表示する

表示名:

送信サーバ: smtp.gmail.com

ポート: 587 ☒ このサーバはセキュリティ保護された接続(SSL)が必要

タイムアウト: 60 (秒)

セキュリティ

☒ 信頼されていないOAを無視する

☒ 無効な名前を無視する

☒ 無効な日付を無視する

☒ STARTTLSを使用する

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

☐ OAuth2認証

送信テスト(T)

確定(O) 閉じる(C)

付属の「加工帳入力システム メール設定一覧」を参照ください。

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

☒ OAuth2認証

送信テスト(T)

Sign in with Google

確定(O) 閉じる(C)

下記の画面が表示されたら、登録しているアカウント名をクリックします。

Google にログイン

アカウントの選択

「加工帳入力システムクラウド」に移動

別のアカウントを使用

このアプリを使用する前に、加工帳入力システムクラウドのプライバシーポリシーと利用規約をご確認ください。

使用するアカウントをクリックします

加工帳入力システムクラウドが Google アカウントへのアクセスを求めています

@gmail.com

このアクセス権を付与することで、加工帳入力システムクラウドは以下のことができます。

- ユーザー本人に代わってメールを送信です。
詳細

加工帳入力システムクラウドを信頼できることを確認

お客様の機密情報をこのサイトやアプリと共有することがあります。アクセス権の確認、削除は、Google アカウントでいつでも行えます。

Google でデータ共有を安全に行う方法についての説明をご覧ください。

加工帳入力システムクラウドのプライバシーポリシーと利用規約をご覧ください。

キャンセル 続行

下記のメッセージの画面が表示されたら、Google の画面を閉じます。

Received verification code. You may now close this window.

メール設定

アカウント情報 定型文

メールアドレス: @gmail.com

アカウント: @gmail.com ☒ アドレスと同じ

パスワード: ☐ 表示する

表示名:

送信サーバ: smtp.gmail.com

ポート: 587 ☒ このサーバはセキュリティ保護された接続(SSL)が必要

タイムアウト: 60 (秒)

セキュリティ

☒ 信頼されている

☒ 無効な名前を無

☒ 無効な日付を無

☒ STARTTLSを使用

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

☒ OAuth認証

 Sign in with Google

送信テスト(T)

確定(O) 閉じる(C)

加工帳入力システム-Cloud

OAuth認証しました

OK

OAuth 認証後、「送信テスト」ボタンから送信テストを行い送信可能か確認してください。
※自身のアドレスに送信されます。

加工帳入力システム

☒ OAuth認証

 Sign in with Google

送信テスト(T)

確定(O) 閉じる(C)

加工帳入力システム

送信完了しました。

OK

Outlook

OAuth2 認証が必要となります。

入力項目につきましては、付属の「加工帳入力システム メール設定一覧」の Gmail(又は、Gmail2)を参照してください。

メール設定

アカウント情報 定型文

メールアドレス: @outlook.jp

アカウント: @outlook.jp ☒ アドレスと同じ

パスワード: ●●●●●●●● ☐ 表示する

表示名:

送信サーバ: smtp-mail.outlook.com

ポート: 465 ☒ このサーバはセキュリティ保護された接続(SSL)が必要

タイムアウト: 60 (秒)

セキュリティ

☒ 信頼されていないCAを無視する

☒ 無効な名前を無視する

☒ 無効な日付を無視する

☐ STARTTLSを使用する

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

GoogleのOAuth認証は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

☐ OAuth認証

送信テスト(I)

確定(O) 閉じる(C)

付属の「加工帳入力システム メール設定一覧」を参照ください。

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

GoogleのOAuth認証は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

☒ OAuth認証

送信テスト(I)

確定(O) 閉じる(C)

Microsoft

アカウントにサインイン

Microsoft

アカウントを選択する

@outlook.jp

+ 別のアカウントを使用する

使用するアカウントをクリックします

Microsoft アカウントへのサインイン

Microsoft

@outlook.jp

パスワードを入力する

パスワードを忘れた場合

Forgot username

サインイン

パスワードを入力し、サインインします

利用規約 プライバシーと Cookie ...

使用条件 プライバシーと Cookie ...

このアプリがあなたの情報にアクセスすることを許可しますか? (1/1 アプリ中)

Microsoft

@outlook.jp

このアプリがあなたの情報にアクセスすることを許可しますか? (1/1 アプリ中)

未確認

加工帳入力システム が、次の操作を行う許可を求めています:

- あなたのメールボックスからメールを送信するためのアクセス権
- 基本プロフィールを表示
- 加工帳入力システム にアクセス権を与えたデータへのアクセスを管理します

これらのアクセス許可を受け入れることは、サービス利用規約とプライバシーに関する声明で指定されているとおりこのアプリがデータを使用することを許可することを意味します。公開者によって、確認のための規約へのリンクは提供されていません。
<https://microsoft.com/consent> でこれらのアクセス許可を変更できます。詳細の表示

キャンセル 同意

利用規約 プライバシーと Cookie

メール設定

アカウント情報 定型文

メールアドレス: @outlook.jp

アカウント: @outlook.jp ☒ アドレスと同じ

パスワード: ●●●●●●●● ☐ 表示する

表示名:

送信サーバ: smtp-mail.outlook.com

ポート: 465 ☒ このサーバはセキュリティ保護された接続(SSL)が必要

タイムアウト: 60 (秒)

セキュリティ

- ☒ 信頼されていないOAを無視する
- ☒ 無効な名前を無視する
- ☒ 無効な日付を無視する
- ☐ STARTTLSを使用する

設定手順は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

メールソフト毎の設定情報は、こちらのリンクを参照してください: [設定一覧](#)

GoogleのOAuth認証は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

☒ OAuth認証 OAuth認証リセット

送信テスト(T)

確定(O) 閉じる(C)

加工帳入力システム

OAuth認証をしました

OK

OAuth 認証後、「送信テスト」ボタンから送信テストを行い送信可能か確認してください。
 ※自身のアドレスに送信されます。

GoogleのOAuth認証は、こちらのリンクを参照してください: [設定手順書](#)

☒ OAuth認証 OAuth認証リセット

送信テスト(T)

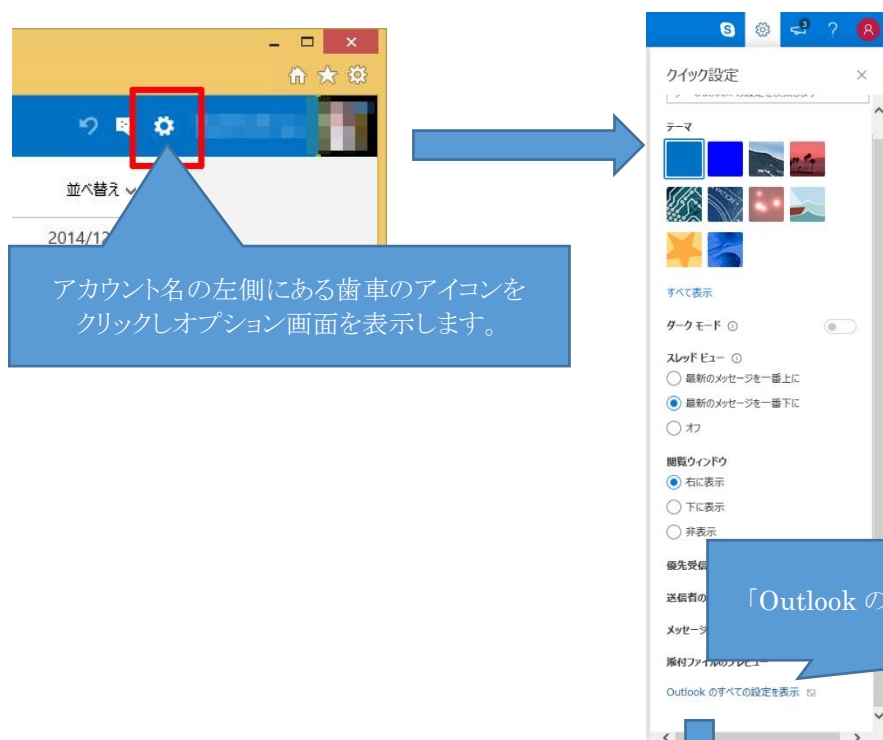
確定(O) 閉じる(C)

加工帳入力システム

送信完了しました。

OK

Outlook.com にアクセスし、サインインして下さい。



アカウント名の左側にある歯車のアイコンをクリックしオプション画面を表示します。

「Outlook の全ての設定を表示」をクリックします。



「POP のオプション」を以下のように設定し「保存」をクリックする

POP と IMAP

POP のオプション

デバイスやアプリで POP を使用する

☒ はい

☐ いいえ

デバイスやアプリで POP を使用する場合に、メッセージをダウンロードし、後に Outlook から削除するように設定できます。

☒ デバイスやアプリによる Outlook からのメッセージの削除を許可しません。代わりに、メッセージを専用の POP フォルダーに移動します。

☐ アプリやデバイスによる Outlook からのメッセージの削除を許可します

POP の設定

POP 受信サーバー名: outlook.office365.com

POP 受信ポート: 995

POP 受信暗号化: SSL/TLS

IMAP の設定

IMAP 受信サーバー名: outlook.office365.com

IMAP 受信ポート: 993

IMAP 受信暗号化: SSL/TLS

SMTP の設定

SMTP 送信サーバー名: outlook.office365.com

SMTP 送信ポート: 587

SMTP 送信暗号化: STARTTLS

iCloud

appleid.apple.com にアクセスし、サインインしてください。

Apple ID

サインインとセキュリティ

サインインとセキュリティ

Apple ID

パスワード

アカウントセキュリティ

アカウントの復旧

友人アカウント管理連絡先

App用パスワード

「App 用パスワード」をクリックします。

「App 用パスワードを生成」をクリックします。

App用パスワード

パスワードはありません

Apple製ではないAppやサービスにサインインするには、App用パスワードを使用します。

App用パスワードについて

App用パスワードを生成

「加工帳」と入力し作成をクリックします。

App用パスワードを作成

Apple製ではないAppやサービスにサインインするには、App用パスワードを使用します。

例: Bill Pay
加工帳

キャンセル

作成

App用パスワード:

サインインするAppのパスワードフィールドに、このパスワードを入力してください。パスワードでは大文字と小文字が区別されます。

完了

サインインで使ったパスワードの入力を行うと生成されたパスワードが表示されます。このパスワードを加工帳入力システムに入力します。